

町立病院からのお知らせ

リハビリテーション科の紹介

町立病院リハビリテーション科は医師の指示のもとに理学療法士3名、助手1名で業務を行っています。病気やケガにより身体が不自由になられた患者さんが家庭へ社会へと復帰できるようにお手伝いしています。

最近では、リハビリテーションという言葉はよく耳にするようになりましたが、『リハビリテーション(rehabilitation)』の言葉の由来は、『re』(再び)『habilis』(適した、ふさわしい、望ましい)『ation』(にすること)の3つの言葉から成り立っており、人が望ましくない状態に陥った時にそれを再び望ましい状態に戻すという意味です。

すべての患者さんが病気やケガをする前の状態に改善されればよいのですが、病気やケガの種類、程度また年齢や合併症などにより、以前の状態へ改善されず、後遺症や障がいが残る場合があります。そのような場合には、残存能力を最大限に活用し、その患者さんを取り巻く環境の整備を行ったりして日常生活が自立できるようにお手伝いしています。

当科では、院内業務として外来患者さん、入院患者さんへの運動療法(筋力トレーニングやストレッチ、関節可動域訓練など)や物理療法(低周波・牽引・温熱療法など)やカンファレンス等を行うとともに、退院予定の患者さんの家屋環境を調査する退院前訪問指導を行っています。また、在宅患者さんの家に行きリハビリを行う訪問リハ、ふれあい会(糖尿病教室)などの院外業務も行っています。

リハビリテーションは、時には痛みやきつさ、つらさを伴います。また、患者さんにやる気がない場合は、治るものも治りませんので、当科では、明るく楽しくをモットーに、患者さんのやる気を引き出す様に努力し、患者さん一人ひとりが再び有意義な生活を送れるようなお手伝いができればと思っています。

町立病院でリハビリをご希望の方は診察時に医師へご相談されてください。また、どの診療科目に診察したらよいか分からない場合は、まず受付でお気軽にご相談されてください。



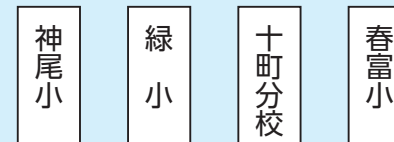
学校跡地等活用希望(事業提案)者の募集

和水町では、小中一貫教育の取り組みを視野に入れた小中学校統廃合事業を進めており、三加和区域では平成26年度、菊水区域では平成27年度に新たな場所で小中併設型学校が開校となります。

これに伴い、学校教育施設としての役目を終える多くの学校跡地・跡施設(以下「学校跡地等」といいます。)が生じます。学校跡地等は、地域のシンボリックな施設であり、また、町の貴重な財産でもあり、早い段階で有効活用を図る必要があります。

学校跡地等を活用して町(地域)の活性化、発展につながるような有効活用をしてくださる方(事業提案)を募集しています。

三加和区域 平成26年4月に廃校(学校跡地等)



菊水区域 平成27年4月に廃校(学校跡地等)



■募集期間

7月1日(月)～11月29日(金)

■募集条件など

学校跡地等の活用においては、民間活力の導入を基本に考えています。

既存校舎使用の有無、貸借料、売却、施設改修・解体などの具体的な条件などについては、柔軟に対応するため、事業提案後に調整していきます。

■応募方法など

応募方法や各小中学校の概要などの詳細については、町ホームページへ掲載しています。

問い合わせ先 本庁 企画課 企画係 ☎0968・86・5721

第30回金栗四三翁マラソン大会記念事業

「金栗四三展」開催のお知らせ

和水町が生んだ「日本マラソンの父」と慕われる金栗四三翁。今年は、金栗翁が亡くなられて30年という節目の年にあたります。「体力・氣力・努力」の言葉を胸に、その生涯を走り抜けること約25万キロ。金栗翁が切り開き、築き上げた日本スポーツ界は、立派な成長を遂げ世界の舞台で活躍する多くの選手を育ててきました。

金栗翁の数々の功績を、多数の遺品や写真をもとに振り返ります。

開催日 第1部パネル展 8月10日(土)～8月18日(日)
第2部遺品展 8月22日(木)～8月29日(木)

公開時間 午前8時30分～午後5時

場所 第1部 和水町役場本庁 玄関ホール
第2部 和水町三加和公民館 講堂

入場料 無料

問い合わせ先 和水町教育委員会 社会教育課 ☎0968・34・3047

